

1 山口県の交通事故発生状況 (令和6年5月31日現在)

区 分	発 生 件 数	死 者 数	負 傷 者 数	物 損 事 故 件 数
令 和 6 年	875	17	1,011	14,858
令 和 5 年	939	15	1,125	14,650
増 減 数	-64	+2	-114	+208

* 令和6年中の物損事故件数は概数

2 交通死亡事故の特徴 ～17件17人

年 齢 層 別 高齢死者が13人で、前年の高齢者死者数と比較すると4人増加で、全死者の76.5%を占めている。

時 間 別 12時から14時の間に6人が亡くなられ、前年同時間帯と比較すると5人増加し、全死者の35.3%を占める。

事 故 類 型 別 横断中歩行者対車両で5人が亡くなられ、前年の同事故類型と比較すると1人増加している。

ドライバー年齢層別 65歳以上の運転手による事故が8人(75歳以上は6人)で、前年の65歳以上の運転手の死者数と比較すると3人増加(75歳以上は4人増加)し、全ドライバー事故(※)による死者の47.1%を占めている。

※ドライバー事故：第1当事者が原付以上の車両の運転により起きた事故